

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くろべ



好きなものが、好き。

特集「人も動物も大切な命」

2021

11

November

スマイルワーカー竹内華子さんのお話

黒部市わんわんパトロール隊

小物づくり教室

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和3年11月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

うなづき 黒部市宇奈月老人福祉センター
TEL.(0765)65-1820

2021 11 介護予防のための
生き生き倶楽部

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
	バスハイク	バスハイク	文化の日	バスハイク		
7	8	9	10	11	12	13
	レクリエーション	健康体操C		レクリエーション	健康体操B	
14	15	16	17	18	19	20
	自力整体	レクリエーション		介護予防教室		
21	22	23	24	25	26	27
	レクリエーション	勤労感謝の日	レクリエーション	レクリエーション	健康体操A	
28	29	30	12/1	2	3	4
	体操	レクリエーション				

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 参加費/150円(入館料のみ)

- 健康体操A 石田 みどり先生
- 健康体操B 村田 あゆみ先生
- 健康体操C 岡崎 明子先生
- 自力整体 稲田 清美先生
- 介護予防教室 黒部市接骨師会
- 体操 小森 亜希子先生

※新型コロナウイルス感染予防のため、事前にお申し込みください。
申し込み先/(0765)65-1820 徳光

くろべ 黒部市福祉センター
TEL.(0765)54-1082

2021 11 介護予防のための
元気はつらつ体操教室

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
			文化の日			
7	8	9	10	11	12	13
		自力整体	健康体操A	音楽療法	脳トレ	
14	15	16	17	18	19	20
		健康体操A	音楽療法	健康体操B	自力整体	
21	22	23	24	25	26	27
		勤労感謝の日		健康体操A	健康体操A	
28	29	30	12/1	2	3	4
		音楽療法	自力整体	自力整体	音楽療法	

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 参加費/300円(入館料のみ)

- 健康体操A 樋口 瞬先生
- 健康体操B 炭田 亮子先生
- 音楽療法 岡島 聡子先生
- 自力整体 稲田 清美先生
- 脳トレ くろべ脳トレクラブ

読んで効く

健康 正しいうがいの手順

ミニコラム

- ①うがいの前にまずは手洗い。
- ②ブクブクうがい(口内洗浄)を1回する。
水を口に含み「ブクブク」と口の中をゆすいで吐きだす。※うがい薬を使用する場合は、決められた量の水で薄める。
- ③ガラガラうがい(洗浄、殺菌)を2回する。
水を口に含んで上を向き、約15秒のどの奥まで「ガラガラ」うがいを吐きだす。

【うがいには、のどの乾燥を防ぎ、風邪を予防する効果があります。帰宅後のうがいを習慣にしましょう。】



今月の表紙

視覚障がいのある方々に、広報誌の音訳CDを届けている黒部リーディンググループ。喜んでくれる人がいるから続けられる。やってみたら楽しくて、自分の世界が広がっていく。今はちょっと休憩中。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 40,643人 [65歳以上の人口] 12,880人 高齢化率 31.7% R3.9.30 現在

「行き場のない野良猫たちを増やしたくない」。20代の頃から動物保護のボランティア活動に取り組む米田幸子(よねださちこ)さん(52歳)は、2016年に自身で野良猫保護活動のボランティア団体「ワンハート地域野良猫応援隊 希望のホタル」を立ち上げました。活動を続ける中で、猫が人間に「粗末に扱わないで」と言っているような気がするという米田さん。今回は命の大切さについて考えます。

野良猫たちを助けたい

23歳の時に動物保護団体の動物実験反対に関するパネル展を見た米田さん。「小さい頃から動物が好きだった私は、動物がすごく酷い目に遭っている写真を見て衝撃を受けました。人間から可愛がられている動物がいる一方で、実験台になっている動物もいる。そのような現実を知った時、一匹でも多くの命を守りたい、私も何か一緒に活動したいと思ったんです。手探り状態ではありましたが、あの頃は動物を救いたい一心でがむしゃらでしたね」と当時を振り返ります。

動物実験反対の活動などに参加していく中で、その当時から社会問題になっていた野良猫の繁殖についても団体で取り組みました。「野良猫つ



保護した親猫と6匹の子猫



て一匹、二匹ではないんです。例えば、雌猫が二匹同時に出産したら一度に子猫が10匹くらい増える。その子たちが大きくなって出産すると、20匹30匹とあっという間に増えるんです。活動をしていくうちに、野良猫たちの行き場のない厳しい現状もわかってきました」。そこで、野良猫が生んだ子猫を何匹か引き取って里親に渡す活動や獣医師からの提案もあり、野良猫のための避妊手術会を行いました。ボランティア団体で手術会を主催するまでには多くの課題がありました。獣医師の協力もあり、まずは少ない頭数から実施していきましました。「えさを与える人も避妊手術をしないと子猫が生まれることは十分わかっておられます。でも、増えてしまつてからは野良猫たちを病院に連れていけない。病院も一度に何匹も手術はできません。そういうこともあって、依頼や相談が寄せられるようになりました」。そして、回数を重ねていくうちに、野良猫のことで困っている人が多くいることがわかってきました。

また、事故で亡くなる猫やカラスに襲われた子猫、処分される子猫たちを見てきた米田さん。「かわいそうな現場を見ていたら、『この子たちは何のために生まれてきているのだろう。愛情も何もわからないうちに、すぐ簡単に処分されてしまう』と思い、やりきれない気持ちになりました。そこから本当に野良猫問題を解決していきたいという思いが心の奥底からふつふつ湧き上がってきました」と話します。

新しい家族と巡り会うまで

「二匹でも多くの猫を助けることを専門にしたい」と思い、2016年には団体を立ち上げました。米田さんの他にも捕獲ボランティア、子猫の一時預かりボランティア、里親募集のチラシ作成ボランティアなどのメンバーがいます。ほぼ毎日、相談が寄せられ、猫がご飯を食べにくる早朝や夕方に捕獲ボランティアと現場へ向かい、保護。そして、えさを与える人の気持ちを受け止めながら避妊手術をして子猫が増えないようにすることの大切さも伝えていきます。

保護してきた子猫は里親が見つかるまで一時預かりボランティアが世話をします。「私の友だちや、『自分も何か手伝いたい』と言ってくださった相談者の方、動物保護に興味がある方など、皆さんいろいろな思いで協力してくだ



ボランティアフェスティバルに参加する米田さん(右)とボランティアメンバー(左)

実は黒部で、 こんな事 やっています!

Vol.16

隊員犬募集中! 地域の安全を守ろう

平成30年にスタートした「黒部市わんわんパトロール隊」。現在は227匹の隊員犬が散歩をしながら通学中の子どもの見守りなど防犯パトロールをしています。それぞれの生活に合わせてパトロールの時間やコースなどは自由に決めている皆さん。黄色のバンダナが隊員犬である目印です。

「私も小さい子どもがいるので、一緒に通学路を歩きたいと思って参加しました」と加納さん。また、西田さんは「誰でも散歩のついでに、気軽にできることがこの活動の良さだと思います」と話します。

発足して3年が経ち、市民の防犯への意識も高まっています。



隊員犬のルナちゃんと加納さん(右)
隊員犬のナツメちゃんと西田さん(左)



黒部市わんわんパトロール隊

問合せ先:黒部市安全なまちづくり推進センター事務局
(黒部市 市民環境課内)
TEL. (0765)54-2501

活動レポート | 9月23日(木)浦山交流センター

夢中になるコットンボールづくり

浦山交流センター敷地内で育てた昨年の綿花を使ってコットンボールを作りました。中陳保昌(なかぜ やすまさ)先生が糸車を使って綿花を予め糸に加工しており、その糸を参加者の皆さんが風船に巻き付けて自分の好きな色のボンデで染めていきました。ボンデが固まり風船が外れると完成です。親子で参加された方、お孫さんと参加された方、友達同士で参加したお子さん、皆さんが夢中になっていました。大きさや糸の巻き方は自由で、完成したコットンボールは一つ一つ違います。

ふわふわの小さな綿花からしっかりと長い糸ができることに、皆さん驚いていました。



押し付けずに巻いていくことがコツ



中陳先生に教わる子どもたち



さいいます」。野良猫の多くは人間に慣れていないため、えさだけ食べて逃げて行ったり毛を逆立てて怒ったりします。しかし、毎日愛情をかけて世話をすると子猫も少しずつ心を開いて穏やかに近づいてきます。そして人間に慣れてきたところで新しい家族になってくださる方を探します。

幸せな姿が励みとなる

「里親さんから『うちの家族として大事にします』と言われた時が一番嬉しくて、一番活動していてよかったなって思える瞬間。今は可愛い顔でも保護した時はガリガリに痩せていたり、目や足を怪我していたり、酷い状態の子が多いんです。そこから飼い猫になるまで手塩にかけた分、最後にもらっていた時が一番嬉しい。ボランティアさんとも涙が出そうなくらい喜び合いますね。失敗からの学びもありました。この活動は私一人ではとても無理。ボランティアさんと一緒にやっている活動だと感じています」と米田さん。里親の皆さんから届く、「我が家の癒しとなっています」という写真付きの報告は、活動の原動力にもなっています。

「人間の命も動物の命も本来にまるつきり同じだなと感じますね。どんな動物であっても家族の一員として最後まで飼ってあげてほしいと思います」と米田さん。最近では、「保護猫や行き場のない猫たちを助きたい」という意識を持つ人々も増えてきたと感じているそうです。「これからは担っていく子どもたちが、この地球で生命を育んでいるものすべてに愛を注げるような心を養ってほしいですね」と話します。

みんなかけがえのない命

な責任もついてくる。ボランティアさん、獣医師、相談者などいろんな人と関わる中でたくさんの方を教えていただいたり、ご意見をいただいたりありがたいですよ。多くの方からいただく寄付で手術費の足りない部分を補ったりしながら、やっと少し軌道に乗ってきました」。

ワンハート地域野良猫応援隊 希望のホタル
お問合せ 電話:090 2038 2539(米田)
メール 1279a87d4barvt@softbank.ne.jp

黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30~16:00 入浴/10:30~15:30
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

11月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(1日・8日・15日・22日・29日)
祝日の翌日のため4日・24日は休館日です。

12月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)
年末年始のため、12月30日(木)~1月3日(月)はお休みです。

ポールウォーキング

金曜日(12日・26日)

※開催場所は石田交流プラザとなります。
住所:黒部市岡165-1(現地集合)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り・・・3,000円

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

写真レポート



「いつまでもお元気で」の気持ちを込めて

10月1日(金) / 宇奈月公民館他

宇奈月地区社会福祉協議会は、75歳以上の福寿会加入者33名に手作りのお弁当を届けました。新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった月見の会の代わりに行われ、今年で2年目の取り組みになります。

秋祭り前夜祭の日でもあり、大福も一緒にお届け。10種類のおかずとちらし寿司、粗品を受け取り、皆さん喜んでおられました。

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)行政相談員が同席
11月9日(火) 13:30~15:30 / 予約不要

弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
11月16日(火) 13:30~15:30 / 予約受付11月1日より※先着4名
相談内容問わず、年度につき
1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
11月15日(月) 10:00~11:30 / 予約受付11月1日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

Q. お仕事について教えてください。

ママは親として、子はヒトとして「育ちあう」場を提供しています。

赤ちゃんから小学校低学年の子どもたちの心身の成長・発達をサポートする、ベビーマッサージ教室やキッズクラス。ママ向けの子育てサークルや子育て講座などを実施しています。オンラインサロンを運営しているので海外や県外からでも参加でき、気軽に子育てのアレコレを相談し、学べる場を提供しています。ママの心のサポート、お子さんの発達の個別相談にも応じています。

ママの心が安定していると赤ちゃんもすくすく育っていきと思います。そして、ママが笑顔になれば家族みんなも笑顔になります。

スマイル ワーカー



竹内 華子さん
(たけうち はなこ)



親子育ちあい教室ぼぼらんど
子育て遊び☆学びステーション
作業療法士



好きなもの

ディズニー

お知らせ

小物づくり教室
石けんとレースで作る
香りのバスケット



日時 令和3年11月22日(月)13:30~15:00

場所 黒部市福祉センター 大広間

講師 高島真実子 氏

定員 20名

参加費 800円(※入館料込み)

持ち物 ハサミ、針、糸、目打ち

申し込み期間 11月1日(月)~11月15日(月)
※定員になり次第受付を終了します。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合もございます。

問合せ先 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

お知らせ

小物づくり教室
カラー軍手で作る
干支(寅)飾り



日時 令和3年12月6日(月)13:30~15:30

場所 黒部市福祉センター 大広間

講師 高島真実子 氏

定員 20名

参加費 500円(※入館料込み)

持ち物 ハサミ、まち針

申し込み期間 11月1日(月)~11月26日(金)
※定員になり次第受付を終了します。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合もございます。

問合せ先 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082